

岩手山の火山活動解説資料

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

＜噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）が継続＞

岩手山では、山体膨張を示す地殻変動が観測されています。今後、火山性地震の増加や火山性微動の発生など火山活動がさらに高まった場合、現在の噴火警戒レベル1（活火山であることに留意）から噴火警戒レベル2（火口周辺規制）に引き上げる可能性があります。今後の火山活動の推移に注意してください。

【防災上の警戒事項等】

黒倉山や大地獄谷付近では、噴気や火山ガスの噴出等がみられます。ヘルメットの携行や立入規制等地元自治体の指示に従ってください。

噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・地殻変動の状況（図1～2、図5）

岩手山周辺の傾斜計やひずみ計、GNSS連続観測では、2024年2月頃から山体膨張を示す地殻変動が観測されており、8月までの変動量は、岩手山の火山活動が活発化した1998年の活動初期に観測された変動量と同規模に達しています。

・地震や微動の発生状況（図3-②～⑦）

黒倉山付近では2024年5月頃から計数基準に満たない微小な火山性地震が増加しており、7月下旬以降さらに増加しています。また、山頂付近では2020年4月頃から火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移しています。なお、8月2日から5日にかけて振幅の小さな火山性微動が3回発生しましたが、その後は観測されていません。

・噴気など表面現象の状況（図3-①）

監視カメラによる観測では、特段の変化は認められません。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページで閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東北大学及び国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の「数値地図50mメッシュ（標高）」を使用しています。

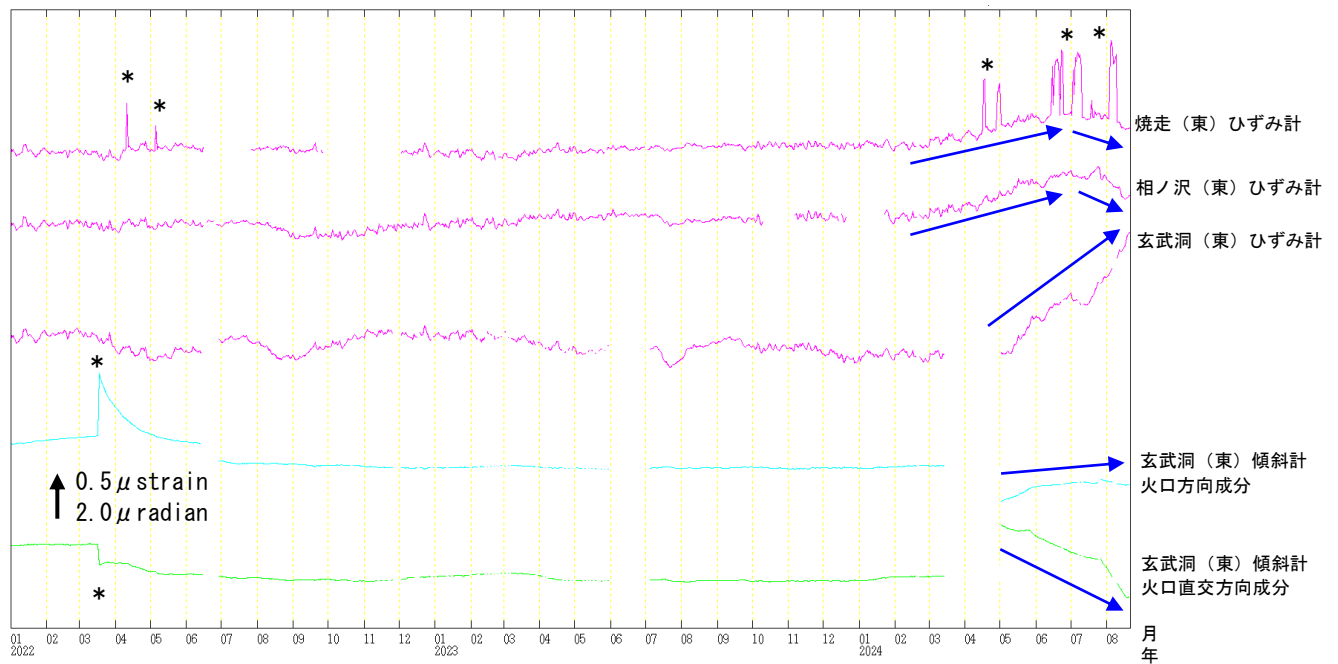


図1 岩手山 ひずみ計・傾斜計（日値・トレンド補正済み）による地殻変動の状況（2022年1月～2024年8月20日）

- ・空白部分は欠測を示します。
- ・（東）は東北大学の観測点を示します。
- *：収録機器の不具合による変動です。

岩手山周辺のひずみ計と傾斜計では、2024年2月頃から山体膨張を示唆する変化（青矢印）が認められています。岩手山の火山活動が活発化した1998年にも同様の変化がみられました。

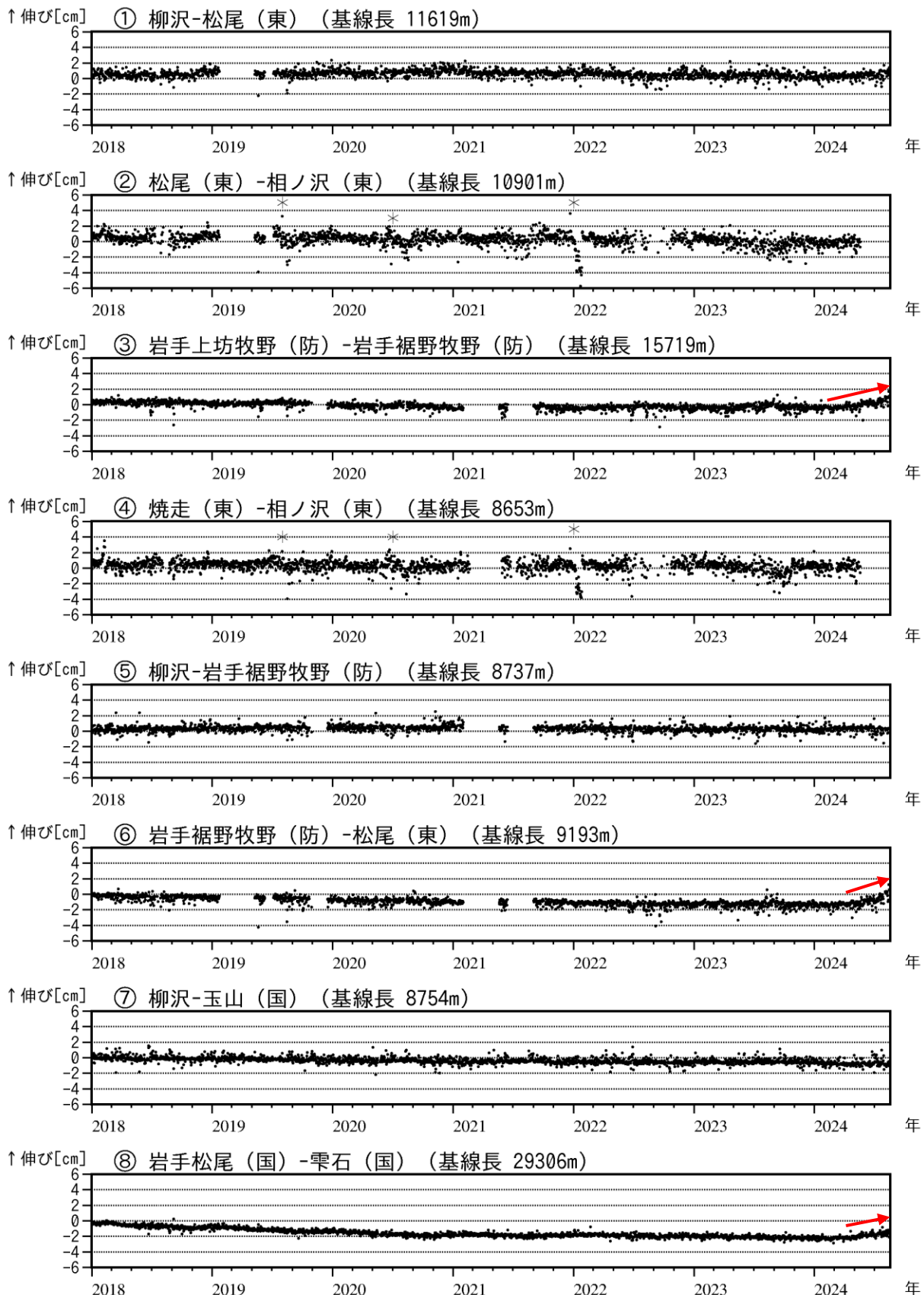


図2 岩手山 GNSS 基線長変化図（2018年1月～2024年8月17日）

- ・①～⑧は図5のGNSS基線①～⑧に対応しています。
- ・空白部分は欠測を示します。
- ・（国）は国土地理院、（東）は東北大学、（防）は防災科学技術研究所の観測点を示します。
- ＊：相ノ沢（東）観測点に起因する変化で、火山活動によるものではないと考えられます。

GNSS 連続観測では、2024年2月頃から岩手山の山体を挟む一部の基線で伸びの変化（赤矢印）がみられています。

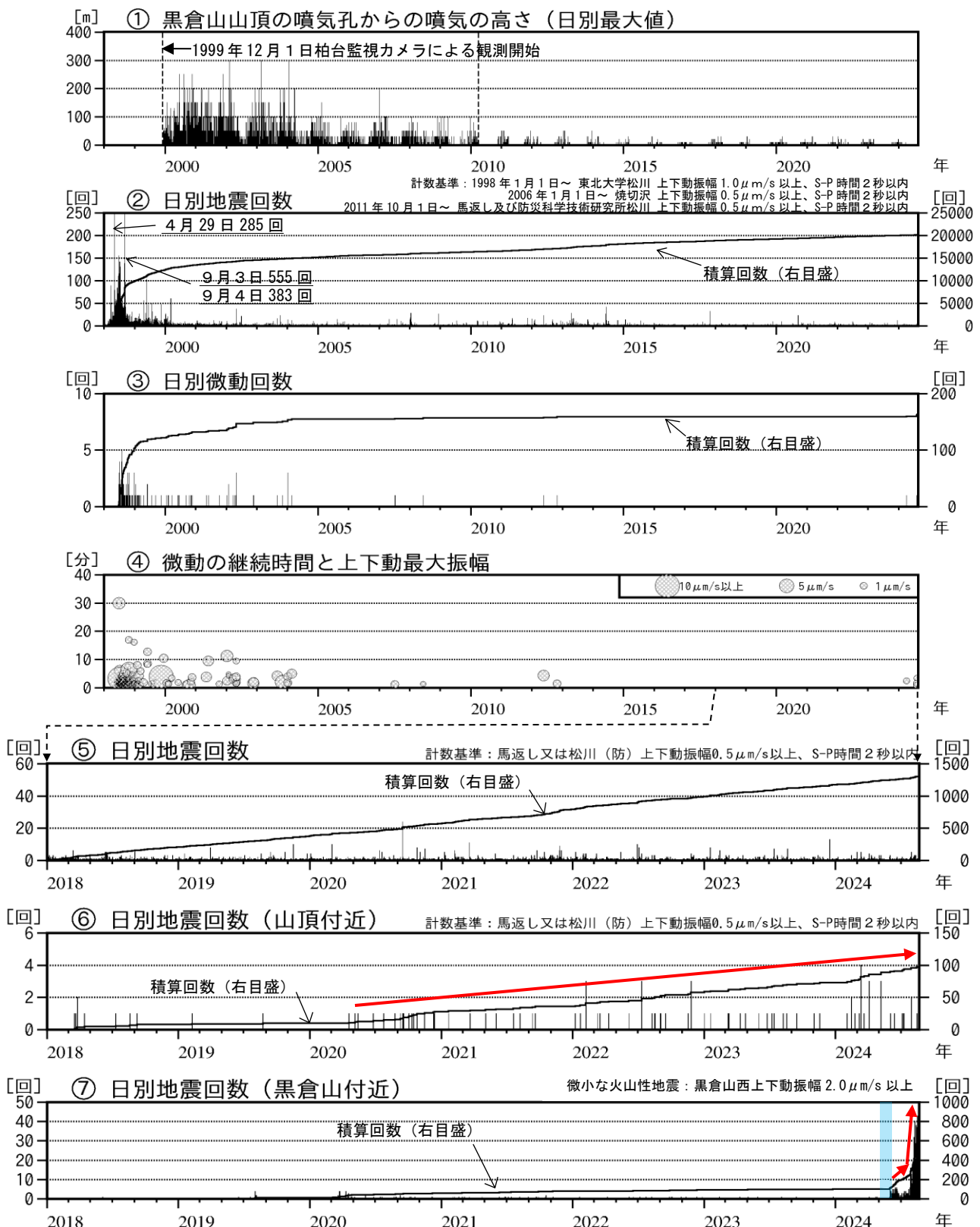


図3 岩手山 火山活動経過図（1998年1月～2024年8月20日12時）

- ・①2010年3月までは黒倉山のみ観測値を、2010年4月1日以降は岩手山全体の観測値を示しています。
- ・②2000年1月以降は滝ノ上付近の地震など山体以外の地震を除外した回数です。
(1998年から1999年までは滝ノ上付近の地震など山体以外の地震を含みます)
- ・⑦黒倉山から姥倉山付近で発生した微小な火山性地震のみの日別地震回数であり、②⑤日別地震回数には含まれていません。
- ・⑦青部分は黒倉山西観測点の欠測により、微小地震の検知力が低下している期間を示します。

黒倉山から姥倉山付近では、2024年5月頃から微小な火山性地震が増加し、7月以降さらに増加（⑦赤矢印）しています。また、山頂付近では、2020年4月頃から火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移（⑥赤矢印）しています。

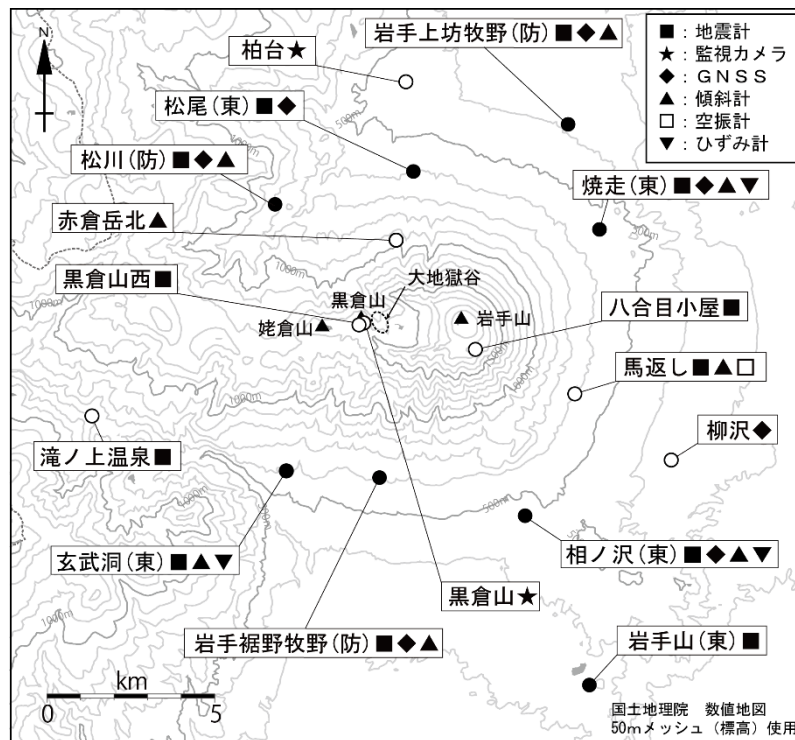


図4 岩手山 観測点配置図

白丸(○)は気象庁、黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

(東) : 東北大学 (防) : 防災科学技術研究所

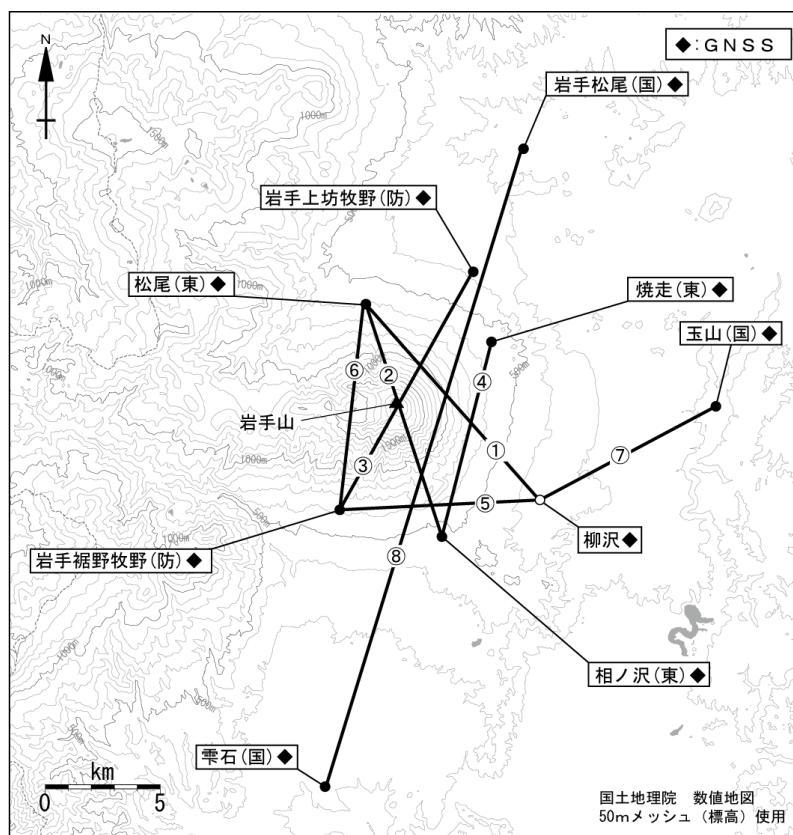


図5 岩手山 GNSS 観測基線図

白丸(○)は気象庁、黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

(国) : 国土地理院 (東) : 東北大学
(防) : 防災科学技術研究所